

## フロンティア事業助成 実績報告

|     |   |      |       |
|-----|---|------|-------|
| 団体名 | You a Family Club 障害者・児 家庭自立支援                | 代表者名 | 野坂 鈴子 |
| 事業名 | 障害のある子ども達の社会性の獲得*実体験を通してのコミュニケーション・スキルアップ体験事業 |      |       |

### 事業実施実績

| 年 月 日                   | 活 動 内 容   | 参加者                |
|-------------------------|---|--------------------|
| 《ソーシャルスキル・トレーニング・障害児対象》 |   |                    |
| 平成22年 9月26日             | 午前：保護者説明会<br>午後：ソーシャルスキル・トレーニング<br>①挨拶スキルの獲得「自己紹介」                                    | 保護者 15名<br>子ども 15名 |
| 10月24日                  | 午前：指導者打合せ<br>午後：ソーシャルスキル・トレーニング<br>②身体イメージの育成<br>活動名：「ダブルスタンドアップ」「箱に入ってみよう！」          | 15名                |
| 11月21日                  | 午前：指導者打合せ<br>午後：ソーシャルスキル・トレーニング<br>③感情面のトレーニング<br>活動名：「感情を色で表すと？」                     | 15名                |
| 平成23年 1月23日             | 午前：指導者打合せ<br>午後：ソーシャルスキル・トレーニング<br>④触覚面のトレーニング<br>活動名：「袋の中身はなあに？」                     | 15名                |
| 2月20日                   | 午前：指導者打合せ<br>午後：ソーシャルスキル・トレーニング<br>⑤協力しよう<br>活動名：「みんなでつくろう！」                          | 15名                |
| 3月20日                   | 午前：指導者打合せ<br>午後：ソーシャルスキル・トレーニング<br>⑥順番を知ろう<br>活動名：「ストローゆうびんやさん」「じしゃくで遊ぼう」<br>夜間：全体反省会 | 15名                |
| 《ペアレント・トレーニング・保護者対象》    |   |                    |
| 平成22年10月16日             | オリエンテーション   | 5名                 |
| 11月13日                  | セッション1、子どもの行動を観察して3つに分ける  | 5名                 |
| 12月11日                  | セッション2、肯定的な注目を与える   | 5名                 |
| 平成23年 1月15日             | セッション3、好ましくない行動を減らす①  | 5名                 |
| 2月12日                   | セッション4、好ましくない行動を減らす②  | 5名                 |
| 3月12日                   | 半期のまとめ、質疑応答   | 5名                 |

## 効果と成果

Y児は友達と遊ぶ・体験・意見を言うなどの課題をすると知ると、苦手意識から参加を嫌がり、参加してみるも一人では遊ばず友達と共にゲームしなくてはいけないと知ったときに回避行動をみせた。まずは自己理解をするために得意・苦手をリストアップした。自分自身を知り次に他者の存在を知る。自己紹介の際に、自分にも友達にも得意・苦手がある事を知り、違いに気付かせた。回数を重ねることで「友達はぼくよりも物を作るのが上手い」と、他者の良さにも気付け友達を受け入れていくことができ、友達の手助けを受け入れることで一つの大きな建物を作ることができた。一人でやるよりも友達と一緒に学ぶことが楽しいと気付けた。Y児からも「嫌やったけど一緒にするのもいいな」等の言葉が出て、みるみる成長を見せた。支援側が問題となる個人の課題を明確に把握し全体理解することで、個に応じた正しい支援を行うことが喜びや自信・達成につながり、自尊感情が高まる事で更なる成長が育める。このことは当事業の大きな成果であると考える。

## 収支決算書

### (収 入)

| 項 目         | 金額 (円)  |
|-------------|---------|
| フロンティア事業助成金 | 670,000 |
| 参加費         | 120,000 |
| 自己資金        | 24,144  |
| 合 計         | 814,144 |

### (支 出)

| 区分    | 項 目     | 金額 (円)  | 左のうち助成対象金額 (円) |
|-------|---------|---------|----------------|
| 直接経費  | 講師謝金    | 126,000 | 126,000        |
|       | 講師交通費   | 34,920  | 34,920         |
|       | 指導者謝金   | 312,000 | 312,000        |
|       | 指導者交通費  | 130,440 | 130,440        |
|       | 会場費     | 14,400  | 14,400         |
|       | 教材費     | 46,328  | 46,328         |
|       | 小 計     | 664,088 | 664,088        |
| 間接管理費 | 通信費     | 68,086  | 68,086         |
|       | 印刷代     | 47,560  | 47,560         |
|       | 消耗品費    | 34,410  | 34,410         |
|       | 小 計     | 150,056 | 150,056        |
| 合 計   | 814,144 | 814,144 |                |